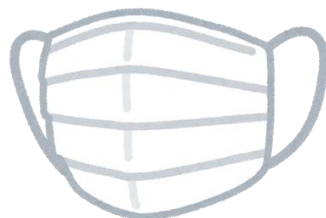


丸協にゆーす

- 丸協topics 「丸協の新型コロナ対策」
- 今、知っておきたい物流topics
「業務に優先順位をつける～作業キャパが不足する非常時に備える～」



丸協の新型コロナウイルス対策

昨今、新型コロナウイルスが猛威を振るい日本国内だけでなく、世界中で様々な対策が取られています。丸協も**従業員の健康を第一**に考え、**安心安全な社会を実現**するために**対応・対策**を行っております。今回はその一部をご紹介します。

●中国丸協へのマスクの発送

(マスクが不足している**中国の丸協従業員**へ、**いち早くマスクが届くよう**1月22日から適宜発送しております。)

●従業員の手洗い・うがい

(入社時、休憩時、昼食前、外出からの帰社時 など**定期的に手洗いうがい**をしております。)

●室内の換気・消毒

(朝、昼、夕、休憩時に10分以上の換気を行い、手すりやドアノブなどの消毒をしております。)

●体調管理

(従業員には自宅で体温を計測し、**37.5度以上**が検出された方は**自宅待機**して頂くようにしております。37.5度に達していなくても、**咳**や**めまい**などの症状がみられる方も**自宅待機**となります。)

●不要不急の外出の自粛

(カラオケや映画館など、換気が悪く・不特定多数の人と接触する恐れが高い場所への**自粛を呼び掛け**ております。)

●従業員の分散

(一部屋で作業していた従業員を二部屋に分けて配置したり、昼食時は時間をずらす又は同一方向を向いてとるなど)

などの対策を行っております。

現在もより良い対策と対応を考え、都度内容を更新し発信し続けております！

今、知っておきたい物流topics

業務に優先順位をつける ～作業キャパが不足する非常時に備える～

コロナウィルスの影響でスムーズな事業継続が阻害されています。必要な人員、車両が用意できない場合を想定しておく必要があります。

「必ず継続させるべき業務」、「非常時には省いてもよい業務」を区別しておきましょう。「商品Aの供給は必ず継続」のように、「業務」または「商品」により、優先順位をつけるべき可能性があります。荷主と事前に協議し、対応を考えておきましょう。

以下のような方法により、少ない人員でできるよう業務を省力化することも考えられます。

- 配送ロットを大きくする（発注単位を1ケースからでなく「〇ケース以上」に絞る）
- 配送日を絞る（毎日でなく週に2～3回にする）
- 配送リードタイムを1日伸ばす
- 届け先の納品可能時間帯に幅を持たせてもらう
- 付帯業務を中止する（流通加工、小分け、特別な書類）
- 「売上A商品」と「届け先との関係上、欠品させてはいけない商品」のみを動かす
- ロットNo.、使用期限・賞味期限日付の逆転を容認してもらう
- 箱潰れ、荷擦れ等について納品条件を緩和してもらう
- 届け先に一時的に多めに在庫を持ってもらう。届け先近隣に在庫拠点を置く